

第2学年生活科学学習指導案

1 単元名 「校くのじまん しょう店がい」

こんな子どもたちに

- 商店街について進んで調べ、盛り上げるために自分に何ができるか考え、意欲的に活動をするとともに、商店街を大切にす気持ちや積極的に愛着をもつことができる。 (関心・意欲・態度)
- 商店街や店の人のために自分ができることを考え、友だちと交流しながら、多様な方法を用いて表現することができる。 (思考・表現)
- 商店街について調べたり、かかわっていったりする中で、商店街が校区の自慢であることや自分たちの安全を心掛けてくれていることに気付くことができる。 (気付き)

こんな単元のとらえ方で

《子どもの実態》一学期の「一年生あつまれやっほいほい」では、一年生のために学校の地図を作って説明したり、クイズを考えたりして意欲的に学校紹介を行った。その際、お互いに発表の仕方の工夫や資料の改善などをアドバイスして交流することができた。「たんけんはっけん大ぼうけん」では、地域の町探検を行った。その際、子どもたちは、店の様子を知ったり、働いている人と挨拶をしたりして、「どんな店があるのかな」「やさしい人が多いな」など、商店街の店や人に関心をもっていた。しかし、実際に利用した経験がある子どもは、決まった店の利用が多く、商店街全体を詳しく知っている子どもはほとんどいない。また、商店街での買い物経験がない子どもが約16%を占めている。

《教材の価値》本単元は、指導要領に書かれている内容(3)を軸にし、「自分たちの生活は地域で生活したり、働いたりしている人々やさまざまな場所とかかわっていることが分かる」ことをねらいとしている。そこで、本単元では、地域がより身近になり、親しみや愛着がわくと思われる商店街を取り上げる。商店街は、子どもたちの生活圏内にあり、繰り返しかかわることができるなど立地的に恵まれている。また、さまざまな種類の店があり、子どもの多様な興味・関心に対応できるよさもある。何より地域の子どもの町ぐるみで育てようという昔ながらのあたたかい風土が商店街にはある。子どもたちが、商店街の人々と継続的にかかわり、そのあたたかさに触れることで、自分たちが住んでいる美野島に愛着をもつとともに、進んで人々やものとかかわり、適切に接することができるようになる価値ある単元であると考え

こんな活動で

《であう過程》

商店街の現在の様子や特徴をとらえさせるために、「ひと・もの・こと」に視点をあてたクイズを行い、商店街の全体の写真を教室に提示することで、実際はどんなところか調べてみたいという意欲をもたせたい。さらに、商店街で実際に買い物をし、店の人にインタビューするなどの直接体験を仕組み、店の人たちと触れ合わせることで、店で働く人々の思いや願いに気付かせる。

《つくる過程》

商店街のために自分たちがどんなことを考えさせるために、まず店の人からのビデオレターを見せて思いや願いに気付かせる。次に、7月に行われた祭りの写真や昨年度の手伝いの様子の写真を提示することで、自分たちに何ができるか考えるヒントにしたい。それをもとに、1回目の手伝いなどの活動を行う。さらに、活動の振り返りの場の設定をし、お互いにアドバイスなどの交流の場を仕組みすることで、活動に広がりや深まりをもたせた2回目の手伝いなどの活動につなげていきたい。

《いかす過程》

これまでの活動の写真や表現物を掲示しておくことで、今までの学習を振り返らせたり、商店街の人からのお礼のビデオレターを見せたりすることで、これから自分が商店街とどのようにかかわっていくか考えさせる。

2. 指導計画 (全20時間)

週	主な学習活動と内容	配時	自ら学びを進める子ども像	支援
であう	<p>1. しょう店がいのことを知ろう。</p> <p>(1) クイズをする。 (2) 校区探検に行つて、実際に見る。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">みんな優しい人ばかりだったよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">おいしそうなおいがしたよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">店は何軒くらいあるのかな。</div> </div> <p>・もっと商店街のことを知りたいなと思いました。 ・店の人にいろいろ聞いてみたいです。</p>	2 ① ①	<p>○商店街に関心を持ち、以前の活動を想起して発言している。</p> <p>○自分から進んで商店街を調べている。</p>	<p>○子どもが楽しめるクイズを通して、商店街の特徴をつかませる。</p> <p>○めあてをもって調べられるようにプリントを準備する。</p>
つくる	<p>2. しょう店がいで買いものをして、インタビューをしよう。</p> <p>(1) 買い物やインタビューの計画を立てる。 (2) 実際に行き、買い物やインタビューをする。 (3) 報告会をする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">店にたくさんのお客さんが並んでいたよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">いっぱいお客さんに来てほしいと言っていたよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">店の人となかよくなつたよ。</div> </div> <p>店の人はとてもやさしくて、なかよくなれてうれしかったです。みんなに知ってほしいな。</p>	4 ① ② ① 本時 ○組	<p>○インタビューの内容を考えている。</p> <p>○店の人とかかわりながら、意欲的に買い物をしたり、インタビューをしたりしている。</p> <p>○気付いたことや思ったことを友だちに分かりやすく話している。</p>	<p>○店の人と上手にかかわれるよう、挨拶や言葉のやりとりなどの練習をしておく。</p> <p>○インタビューの内容を事前に把握し、個別に支援を行う。</p> <p>○交流活動が活発になるために、写真やビデオを提示する。</p>
	<p>3. しょう店がいをお知らせしよう。</p> <p>(1) ビデオレターを見て、自分たちができることを考える。 (2) 盛り上げ隊の準備する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">大きな声でお客さんを呼ぶ手伝いをするよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">夏祭りのときみたいに、ポスターを作るよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">どんな店があるか地図を作ろう。</div> </div> <p>たくさんの人にお知らせできたらいいです。店の人が、喜んでくれたらうれしいです。</p> <p>第1回の盛り上げ隊を実行する。</p>	6 ① ③ ②	<p>○自分ができることを考え、それが本当に店の人やお客さんに喜んでもらえるか考えている。</p> <p>○店の人やお客さんのことを考えて、準備をしている。</p> <p>○計画したことを友だちと協力しながら、活動している。</p>	<p>○活動の方向性を決めやすくするために、写真やビデオを提示する。</p> <p>○準備内容を把握しておき、個別に支援を行う。</p> <p>○子どもの活動が滞っている場合、適切な助言を行う。</p>

いかす	<p>4. ほうこく会をして、アドバイスをもらおう。</p> <p>(1) 第1回盛り上げ隊の報告会をする。 (2) アドバイスをもらう。</p> <table border="1" data-bbox="231 347 742 537"> <tr> <td>もっと元気のいい大きな声で言ったらいいよ。</td> <td>写真を入れて、見やすくしたらどうか。</td> <td>もっと大きくしたら見やすいよ。</td> </tr> </table> <p>アドバイスをもらったので、次の時間は大きな声で言う練習をしたいと思います。</p>	もっと元気のいい大きな声で言ったらいいよ。	写真を入れて、見やすくしたらどうか。	もっと大きくしたら見やすいよ。	2	<p>① ○気付いたことや思ったことを友だちに分かりやすく話している。</p> <p>① 本時</p> <p>○組 ○2回目盛り上げ隊に向けて、友だちにして見せたり、アドバイスをしたりしている。</p>	<p>○交流活動が活発になるために、写真やビデオを提示する。</p> <p>○交流が活発になるように、場の設定を配慮する。</p>
	もっと元気のいい大きな声で言ったらいいよ。	写真を入れて、見やすくしたらどうか。	もっと大きくしたら見やすいよ。				
<p>5. だいいかい目のもり上げたいをせいこうさせよう。</p> <p>(1) 第2回の盛り上げ隊の準備する。</p> <table border="1" data-bbox="223 817 742 974"> <tr> <td>大きな声で言う練習をするよ。</td> <td>ポスターをもっと見やすくしよう。</td> <td>商店街の写真を撮りに行こう。</td> </tr> </table> <p>アドバイスをもらって何回も練習しました。二回目は、もっとお客さんが来てくれるようにがんばります。</p> <p>第2回の盛り上げ隊を実行する。</p>	大きな声で言う練習をするよ。	ポスターをもっと見やすくしよう。	商店街の写真を撮りに行こう。	4	<p>② ○店の人やお客さんのことを考えて、準備をしている。</p> <p>② ○地域の人と積極的にかかわりながら、自分の取り組みを一生懸命に果たすことができる。</p>	<p>○準備内容を把握しておき、個別に支援を行う。</p> <p>○担当箇所の子どもの活動が滞っている場合、適切な助言を行うようにする。</p>	
大きな声で言う練習をするよ。	ポスターをもっと見やすくしよう。	商店街の写真を撮りに行こう。					
<p>6. これまでのかつどうをふりかえろう。</p> <p>(1) 報告会をする。 (2) ビデオレターを見て、これから自分が商店街にどうかかわっていくか考える。</p> <table border="1" data-bbox="223 1433 742 1691"> <tr> <td>お客さんがたくさん来てよかったです。</td> <td>店の人は、とても優しくかったので、また買い物したいです。</td> <td>これからもっとお客さんが増えたらいいな。家の人にすすめるよ。</td> </tr> </table> <p>商店街で盛り上げ隊をして、たくさんお客さんが来てくれました。商店街の人が喜んでくれて、うれしかったです。また、買い物にきたいです。今度は、商店街のことをもっとお知らせしていきたいです。</p>	お客さんがたくさん来てよかったです。	店の人は、とても優しくかったので、また買い物したいです。	これからもっとお客さんが増えたらいいな。家の人にすすめるよ。	2	<p>① ○気付いたことや思ったことを友だちに分かりやすく話している。</p> <p>① ○これまでの学習を振り返って、商店街のよさに気づき、これから自分は、どのようにかかわっていけばよいか考えることができる。</p>	<p>○取り組みの反省ができるように、今までの活動の様子を掲示しておく。</p> <p>○ビデオレターを見せることで、商店街とさらにかかわりたいという気持ちをもたせる。</p>	
お客さんがたくさん来てよかったです。	店の人は、とても優しくかったので、また買い物したいです。	これからもっとお客さんが増えたらいいな。家の人にすすめるよ。					

3. 本時 5 / 20 2年〇組

4. 本時目標

- 商店街で買い物やインタビューした報告会を通して、店の人の思いを知り、これから商店街にかかわっていかうという意欲をもつことができる。
(関心・意欲・態度)

5. 本時指導の考え方

目指す子ども像

わたしは、しょう店がいで、ばんごはんの買いものをしました。その時に、店の人から、「ありがとう。また、買いものに来てね。」と言ってもらいました。しょう店がいには、たくさん店があって、店の人たちは、みんなやさしかったです。

このことを、いろんな人にしらせたいです。

本時仮説

子どもたちが、商店街に、また行きたいという思いがもてるようにするために、

- ①体験活動を通して、自分の思いを発表する交流活動の設定
- ②商店街での買い物やインタビューの様子ビデオを提示
 - ・ 買い物をしているビデオ
 - ・ 店の人が思いや願いを話しているビデオ

をすれば、商店街に積極的にかかわっていくことができるであろう。

手立て1 体験活動を振り返り、みんなに報告する交流活動

教室全体に、商店街の全体の写真を掲示し、実際に行った店の写真に名前シールを貼り、どんなものを買ったのか、どんなことをインタビューしたのかをまとめ、発表させる。

そのことで、

- ①買い物をしたグループごとに発表することで、自分たちと店の人とのかかわりを、振り返りながら、プリントにまとめることができる。
- ②どの店に誰が行ったのかが、視覚的に捉えられる。
- ③全体交流することで、自分と同じような体験をしたのか、または違う体験だったのかがわかり、これから、どんなことをしていったらいいか、見通しをもつことができる。

と考える。

また、板書の工夫として、子どもの活動内容を、これからのかかわり方が分かるように、意図的に板書していき、自分の活動の見通しをもたせる。

また、子どもたちが、「商店街のことを知らせたい。」「みんなに教えたい。」という思いになるように、板書や店の写真など使いながら、今日の学習の振り返りをする。

手立て2 活動に対する意欲を高める、買い物の様子や店の人からのビデオの提示

子どもたちが店の人と話したり、インタビューしているビデオと、店の人からの「買い物をしてくれてありがとう。また、買い物に来てくれたら、うれしいなあ。」という内容のビデオを準備し、子どもたちに見せることで、

- ①自分が行った店だけではなく、他の店でも、いろいろなかかわりができていることが分かる。
- ②店の人の喜びが直接伝わり、これからも、もっと商店街にかかわっていきたいという意欲につながる。

と考える。

また、授業のまとめの段階で、商店街のことを、もっと、いろんな人に知らせてほしいという内容のビデオを見せることで、これからの活動の見通しをもたせることができる。

このように、ビデオを提示することは、子どもたちに「もう一回行ってみたいな。」「ぜひ、みんなに教えてあげたい。」という意欲をもたせることになると考える。

6. 本時展開

学 習 活 動 と 内 容	支 援
<p>1. 前時の学習を振り返り、本時の流れとめあてを知る。</p> <p>(1) 前時の「今日の学習で」を発表する。</p> <div data-bbox="204 383 730 577">  <p>とても楽しかったです。たくさん買い物できて、お家の人に喜ばれました。</p> </div> <p>(2) 本時のめあてを知る。</p>	<p>○商店街での様子が想起できるように、写真を準備して、掲示しておく。</p> <p>○発問：これからの学習の報告に意欲をもたせる発問を行う。</p> <div data-bbox="858 533 1428 745">  <p>どんな店でどんなものを買ったかな。</p> <p>店の人とどんなことを話したのかな。</p> </div>
<p>めあて</p> <p>しょう店がいのことを、みんなにほうこくしよう。</p>	
<p>2. グループごとに、買い物やインタビューしたことをみんなに報告する。</p> <p>(1) インタビューしたことを青の付箋に、店の人の様子や気付いたことを、黄色の付箋に書いて商店街の写真に貼る。</p> <p>(2) 買い物したものやインタビューについて店ごとにまとめる。</p> <p>(3) まとめたことをみんなに報告する。</p> <div data-bbox="151 1146 790 1534"> <div data-bbox="151 1146 347 1534">  <p>買いものするとき、どきどきしたりけど、「ありがとう」と言ってくれたよ。</p> </div> <div data-bbox="370 1146 566 1534">  <p>八百屋さんでは、おつりをおとさないように、ふくろに入れてくれたよ。</p> </div> <div data-bbox="587 1146 790 1534">  <p>天ぷらやさんが、コロッケ1つ、おまけしてくれたよ。</p> </div> </div>	<p>○体験活動：前時活動を想起し、活動の見通しをもたせるために体験活動を行う。</p> <p>買い物をした店の写真の下に自分の名前シールを貼り、報告の準備をする。</p> <p>商店街の実際の写真を使いながら、発表させる。</p> <p>○発問：店の人とのかかわりが分かるように問いかけをする。</p> <div data-bbox="849 1236 1407 1451">  <p>店の人と話をして、どう思ったのかな。</p> </div>
<p>3. 商店街での様子のビデオや店の人からのビデオレターを見て、これからどうしたらいいか考え発表する。</p> <div data-bbox="151 1691 790 2049"> <div data-bbox="151 1691 347 2049">  <p>お家の人に教えてあげていっしょに買い物に行こう。</p> </div> <div data-bbox="370 1691 566 2049">  <p>お客さんがいっぱい来るように、友だちにも教えてあげる。</p> </div> <div data-bbox="587 1691 790 2049">  <p>店の手伝いをしてみたいよ。</p> </div> </div>	<p>○店の人の思いが伝わるビデオを準備する。</p> <p>○交流活動：自分たちが考えたことを発表する活動を行う。</p> <p>自分がしたい活動に理由をつけて発表させる。</p> <p>○板書の工夫：学習の流れが分かり、「今日の学しゅうで」につなげる。</p> <p>自分の考えを、視覚的にとらえられるように、店のことを伝える活動と盛り上げる活動の2つの視点に分けて板書する。</p>
<p>4. 今日の活動を振り返って、「今日の学しゅうで」を書き、発表する。</p>	

3. 本時 14/20 2年〇組教室

4. 本時目標

- 第1回のもりあげ隊の活動を振り返り、第2回のもりあげ隊の課題を見つける交流活動をすることで、第2回の盛り上げ隊に向けての見通しをもつことができる。 (思考・表現)

5. 本時指導の考え方

目指す子ども像

わたしは、1かい目のもり上げたいのときは、大きな声でおきゃくさんのよびこみをがんばりました。たくさん来てくれてうれしかったです。もっとおきゃくさんをよぶために、〇〇グループのように、しょうひんをもっともっと分かりやすく売りたいなと思いました。そのために次の時間によびこみのしかたをくふうしたいです。

本時仮説

子どもたちが、一回目の活動から二回目の活動に向けて意欲的に取り組ませるために、

- ①小グループで具体的に作戦をどう工夫していくか考える交流の場の設定
 - ②みんなからアドバイスをもらったり、実演したりする体験活動の場の設定
- を行えば、次の時間の活動の見通しをもつことができるであろう。

手立て1 活動を活発にしていくための工夫を考え、交流する場の設定

本時は、一回目の作戦のよかったところやがんばったことをもとに、さらに二回目の作戦に向けてよいものにつくり上げていく場面である。そこで、一回目の作戦の反省を客観的にとらえておく必要がある。

子どもたちに小グループで話し合わせることは、

- ①大人数よりも、一人一人の意見が出されやすい。

- ②はじめあてで話し合うことで、具体的な作戦が話しやすい。

このように、小グループで話し合うことは、意欲的に交流し具体的に工夫を話し合うことができると考える。はじめに全体交流で、第一回目の盛り上げ隊の反省を行い、板書に残しておくことで小グループで話し合うときのヒントにしたい。さらに、一回目の活動の写真やビデオを準備しておくことで、めあての姿や課題の姿を視覚的にとらえさせる。また、教師が子どもの見取りを行い、各グループに工夫の視点をアドバイスする。地図に写真を入れるなどの具体的な活動の工夫を考えている子どもの意見を取り上げ、賞賛し価値付けていきたい。

手立て2 アドバイスをもらったり、実演したりする体験活動の場の設定

各グループで具体的に話し合った後に、全体交流で友だちの意見を聞くことで、さらに思考が高まると考えられる。全体交流では、他のグループからのアドバイスをもらったり、「実際にこうやるといいよ」というモデルを見せてもらったりすることで、

- ①グループ内だけでなく、新しい考えを取り入れることができる。

- ②実際に手本を見ることで、次時に準備することが具体的にになり、明確な見通しをもつことができる。

と考える。

教師は、机間巡視での見取りをもとに意図的指名を行うことで、全体交流で子どもの考えに広がりや深まりをもたせていきたい。たとえば、声の大きさや売り方ばかりに交流が深まらないよう、写真を入れるなどの内容の気付きをもった子どもを指名し、気付きを共有できるような場にしていきたい。

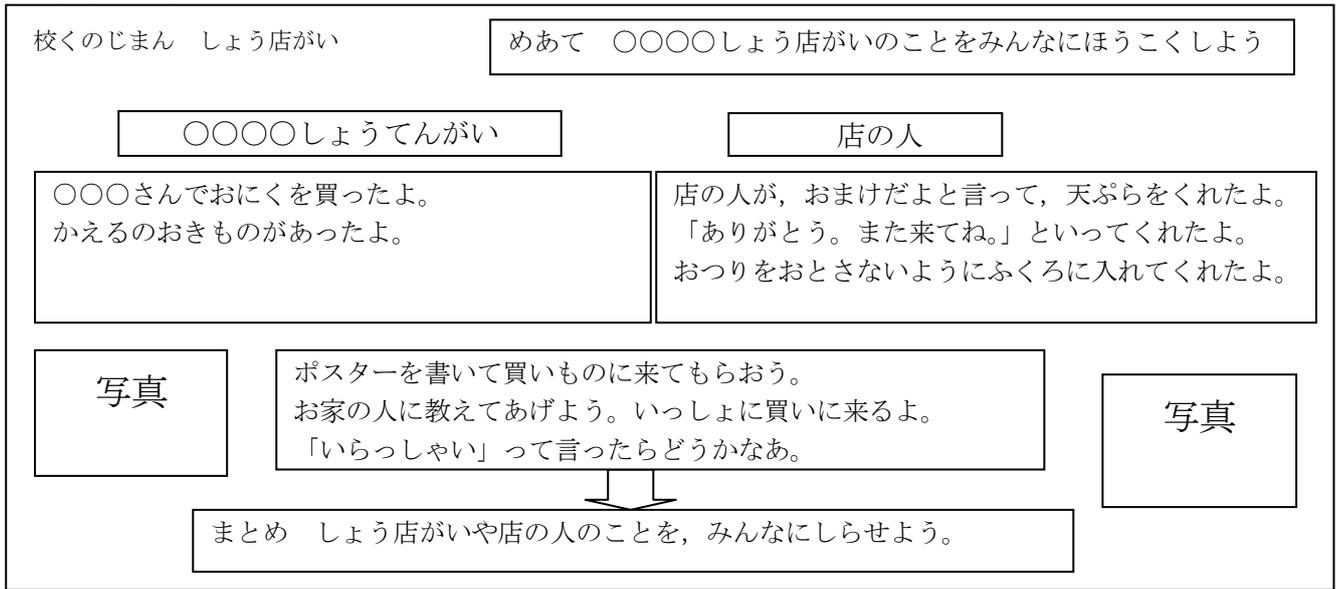
板書では、「今日の学しゅうで」を書くときのポイントになるよう、具体的なアドバイスを整理していきたい。

6. 本時展開

学習活動と内容	支援
<p>1. 本時の流れとめあてを知る。</p> <div data-bbox="159 297 746 427" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>めあて もりあげたいが、もっとよくなるように話し合おう。</p> </div> <p>(1) 第一回もりあげ作戦のよかったところについて全体で話し合う。</p> <div data-bbox="151 521 762 918"> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 25%;"> <p>大きな声で言って、お客さんがたくさん来たよ。</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 25%;"> <p>ダンスをして、お客さんがいっぱい集まってきたよ!!</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 25%;"> <p>地図をわたしたら、「ありがとう」って言われた。</p>  </div> </div> </div>	<p>○学習計画を掲示しておくことで、本時の見通しをもたせる。</p> <p>○交流活動：グループのよさや課題に気付かせるために交流活動を行う。 各グループのよかったところや課題が分かるような、ビデオや写真を提示する</p> <p>○板書の工夫：交流の流れを課題別に板書する。 話し合いに生かせるよう、よかったところがんばったらよいところを整理して分かりやすく板書する。</p> <p>○発問：がんばるところを変える必要性をもたせるために、現状でいいかゆさぶる発問をする。</p>
<p>(2) がんばるところを全体で話し合う。</p> <p>2. 各グループで話し合う。</p> <p>(1) どんな工夫をしたら、もっとよくなるか話し合う。</p> <div data-bbox="151 1108 762 1467"> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 25%;"> <p>大きな声で言うだけじゃなくて、品物を見せたらいいんじゃない?</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 25%;"> <p>もっとダンスの練習をやるうよ! かけ声も作ろう!!</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 25%;"> <p>地図をもっと詳しくしたらいいのかな?</p>  </div> </div> </div>	<div data-bbox="782 884 1332 996" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>一回目はうまくいっているから、このまま二回目もうまくいきそうだ。</p>  </div> <p>○交流活動：グループの工夫を具体的にするために、グループごとに話し合いをする。 各グループをまわって、補助簿をもとにどのような意見があるか把握しておく。</p>
<p>3. 各グループで話し合ったことを全体で交流する。</p> <div data-bbox="151 1556 762 1915"> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 25%;"> <p>〇〇さんの売り方で、今度やってみよう! 練習しなくっちゃ!</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 25%;"> <p>お客さんの方を見て、やるっていう、アドバイスをもらったよ!</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 25%;"> <p>写真を入れたらってアドバイスもらったよ。撮りに行こう!</p>  </div> </div> </div>	<p>○体験活動：アドバイスをするとき、資料提示や動作化を行う。 実際に声を出すなど、分かりやすく伝えるために、実演しながらアドバイスをする。</p> <p>○発問：全体交流に広がりが出るように、補助簿をもとに意図的指名をしていく。</p>
<p>4. 今日の活動を振り返って、「今日の学しゅうで」を書き、発表する。</p>	<div data-bbox="821 1881 1316 2004" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>〇〇さんが、いいアイデアをもっていたよ! 聞いてみよう!</p>  </div>

7. 板書計画

(5 / 20)



(14 / 20)

